

事前 資料 2

第 4 4 回東北鍼灸学会学術大会福島大会

大会テーマ : CHANGE Yes, We Can !

< 青年部経営講座 >

これから求められる介護予防の考え

— 地域貢献による新しい鍼灸院経営の提案 —

開催日時 : 9月20日 (月・祝) 午前10時



社団法人 福島県鍼灸師会 副会長・総務部長 中沢 良平 先生

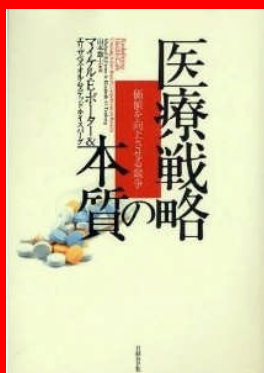
高齢社会が進む中での鍼灸師の役割とは

地域貢献による評価向上とゼロ・サム社会からの脱出

バリュー チェーンの考えで確実な筋力向上を目指す

いまこそ
鍼灸需要のアップを！

いまこそ
鍼灸評価のアップを！



バリュー チェーン提唱の
マイケル・E・ポーターの本

2020年は、いわゆる団塊の世代の方が後期高齢者となり、日本は超高齢社会を迎える。介護はさらに身近な問題となり、寝たきりを防ぐ介護予防という考えがより求められる。

鍼灸師は介護予防に取り組むことにより、以下の利点がある。

- ① 地域支援事業に参加することができ、地域貢献の場が広がる。
- ② 転倒予防教室などで、約2割の方が腰痛や膝痛でリタイヤする。その高齢者を鍼灸治療で復帰させることにより、患者の筋力向上の目的達成を補助できる。
- ③ 自院で転倒予防教室を開催することにより、密着した地域貢献として地元からの評価が高まる。

検査や評価、そして治療ができるのは鍼灸師である。

介護予防を通じて地域貢献と鍼灸への評価向上を目指し、時代の要望に応える時が来た。

この用紙は、湖に生い茂る葦を原材料として
作られた、地球環境に優しいものです